

子育てを楽しむための、さまざまな育児情報をタイムリーに発信。

TAKE
FREE

みえこども新聞 北勢版

パパ・ママ、お父さん・お母さん
楽しんで子育てしてますか？
子育てファミリーの毎日を
充実させる情報誌です！

みえのこども
応援プロジェクト
よっがいちステーション
イベント
カレンダー
付き

2014. May《Vol.29》
毎月19日の「育児の日」に発行

育タイプにいろいろ！

Vol.4

目指せ！三重県一の育メン～育タイプにいろいろ～。

第4回は 株式会社四日市事務機センター
代表取締役社長 佐野 智成氏です。



①長男：結飛(左)次男：翔威(右)②サッカーを通じてできた多くの仲間③はじめて応援に行った兄の選手宣誓④試合に負けて泣き崩れる息子達。私が息子のサッカーに目覚めた瞬間だ!!

▼息子達に自慢できる事が二つある。それは愛煙家だった私が妻のお腹に長男が誕生した時タバコをやめた!!今でも長男は「パパは僕の為にタバコをやめたんだよね」と話す、決意のきつかけは間違いなく家族を大切に想う「父」としての自覚だったのだろう。そんな決意の中で誕生したのが長男結飛(ゆいと)、親馬鹿ですが生まれた時、天使の様にかわいい男の子だった。そして4年後次男の翔威(しょうい)が誕生した。驚いた事に生まれた時から歯が生えていた「鬼子」というらしい。そんな愛らしいふたりの腕白小僧達とともに楽しい思い出を沢山つくってきたのだが大きな勘違いをしていたらしい…。

私は典型的な仕事人間である。朝早くから夜遅くまで、祝祭日もガムシャラに仕事をしてきた。でも、時間をつくっては旅行や遊園地など家族サービスは人並み以上にやってきた、二つ目の自慢だ。しかし大きな勘違いをしている事に気付いたのは今から4年前、息子達が本当にやりたかった事は「サッカー」、どこかに旅行や遊びに行くよりもサッカーの練習や試合に行きたかったのである。思い返せばサッカーの練習に行きたいと話す息子達を無理やり欠席させて出かけていたのを思い出す。猛烈に反省している。

今ではそのサッカーが佐野家の共通の趣味であり、時間があれば夫婦で息子達のサッカー少年団を応援するのが休日の過ごし方だ。勘違いしていた私が息子のサッカーを初めて応援に行っていたのは長男がサッカーを始めて5年後の事だった。妻から「結飛が選手宣誓するから今回くらい応援に行つてあげ

てよ」と言われて初めて試合を観に行つた。当時4年生だった長男の試合を観て感動したのを今でもはっきりと覚えている。準決勝PK戦で負けた息子達は泣き崩れ立ち上がらない、その姿を見て涙が止まらなくなった。本気でサッカーに取り組んでいた事に気付かされた瞬間であった。それから時間があればどんなに遠方でも天候が悪くても応援に行つた。サッカーとの出会いが家族との絆を深め、自分自身の人生観も大きく変わったと思う。兄の始めた次男坊。サッカーを止めようと悩んでいた長男を支え続けた妻、息子達のサッカーを通じて出来た沢山の友人、今では家族同士の交流を行っている。家族で共通の趣味を持つ事がこれいかなかった。心から息子達に感謝している。

残念な事に息子達と一緒に過ごす時間は驚く程短い、気付けば兄は13歳、7年後には二十歳になる。これからも息子達との時間を大切にして仲の良い家族であり続けたいと願うこれからも育タイプに行こう!と誓つ自分がいる。

Profile >>>>

佐野 智成

息子達のサッカーを通じて2度大怪我をしているお馬鹿な父。

(株)四日市事務機センター 代表取締役 社長。三重県で日本一の事務機屋を志している。